

令和2年度(補正)林業経営体強化対策事業、令和3年度森林プランナー育成対策 研修関係等日程概要

(開催時期は現時点での予定であり、各研修等の内容が決まり次第改めてお知らせする)

<林業経営体強化対策事業>

体質強化計画に参画する選定経営体等の経営者等の育成

経営体強化研修：輸出拡大に資する販売力の強化や効率的事業実施のための経営力強化

研修参加要件：体質強化計画に参画する選定経営体等の経営者等

【専門研修】

輸出拡大に資する販売力の強化や効率的事業実施のための各地域の特色、実情等も踏まえ実施

輸出に取組む製材工場、港湾施設等の視察を実施

	開催時期		開催時期		開催時期
第1回	8月26・27日	第5回	11月8・9日	第9回	1月11・12日
第2回	9月28・29日	第6回	11月24・25日	第10回	1月24・25日
第3回	10月11・12日	第7回	12月6・7日	第11回	2月1・2日
第4回	10月21・22日	第8回	12月21・22日	第12回	2月17・18日

開催方法：ブロック開催(含実施研修)、(コロナ感染による状況に応じWeb開催も検討)

【一般研修】

林業経営体の経営力強化や経営者としての能力向上のためのマネジメント、

マーケティング、労務管理、人材育成等に関する研修

	開催時期	テーマ
第1回	6月30日(水)	「林業を取り巻く環境変化と経営者に求められる能力」
第2回	7月14日(水)	「国際環境に通用するコミュニケーションスキル」
第3回	8月3日(火)	「連携と共創時代の林業マーケティング」
第4回	9月16日(木)	「変革を推進する経営者のリーダーシップと人材育成」

募集終了

開催方法：Web開催

<森林プランナー育成対策>

森林経営プランナー育成

森林経営プランナー育成研修：森林資源の成熟化等に伴う主伐・再造林や有利販売等の林業経営上の新たな課題に対応し得る森林経営プランナーの育成を図る

研修参加者要件：相応の実績(経験年数5年程度、あるいは5団地程度の集約化施業実績)の有る認定森林施業プランナー等(その他、今後の林業経営上の課題に取り組もうとする林業経営体の経営者、将来の経営幹部候補、中上級管理者を想定)

【専門研修】

林業分野の今後の取組に注目すべき専門的テーマについて実施

	開催時期		開催時期
第1回	9月21・22日	第5回	1月27・28日
第2回	11月1・2日	第6回	2月14・15日
第3回	12月8・9日		
第4回	1月17・18日		

開催方法：ブロック開催(含実施研修)、(コロナ感染による状況に応じWeb開催も検討)

テーマ：検討中

【一般研修】

林業経営体の組織運営に必要なテーママネジメント、マーケティング、
労務管理、人材育成等に関する研修

	開催時期
第1回	10月5日 (火)
第2回	12月3日 (金)
第3回	2月7日 (月)

開催方法：Web開催

テーマ：検討中

森林施業プランナー育成関係

実践力のある森林施業プランナーの育成

【専門的技能能力研修】

高度な技術・ノウハウを習得させるための専門分野の全国単位の集合研修

	開催時期	
第1回	7月30日	(Web開催)
第2回	12月13・14日	

開催方法：全国を対象に開催（含実施研修）、（コロナ感染による状況に応じWeb開催も検討）

テーマ：検討中

☆ 上記以外にシンポジウム、実践体制評価、個別課題指導を実施予定。

第1回 「林業を取り巻く環境変化と経営者に求められる能力」

講演の
ポイント

1. マクロ環境のトレンドから環境変化（変革期）を理解する
2. 変革期に求められるマネジメントとリーダーシップについて理解する
3. 変革期に求められる経営能力を把握し、今後の課題を設定する

学習の焦点：経営者としての自己の立ち位置の理解

プログラム

	講演項目	講義ポイント
10:00	0. オリエンテーション 1. 変革の時代 ・国が示す社会変革 ・Society5.0とSDGs ・GW：STEEP分析（林業経営の現状） 2. マネジメントとリーダーシップ ・変革期におけるリーダーシップ ・GW：経営課題の洗い出し	1. 国が打ち出している方向性を共有し、現状認識を揃えます。その上で、林業経営が直面している問題を共有します。 2. 国と経団連が考える変革の具体的な内容（Society5.0とSDGs）について紹介します。
12:00		
13:00	（つづき） 3. 経営者に求められる能力 ・経営能力の自己診断 ・変革型リーダーシップ ・経営者としての課題の設定 4. 質疑応答（まとめ）	3. 簡易診断を活用してご自身の経営能力を客観的に整理します。 4. 経営におけるマネジメントとリーダーシップを理解し、ポストコロナの時代の経営者に求められる資質について考えます。
16:00	終了	

注：GW:グループワーク

第2回 「国際環境に通用するコミュニケーションスキル」

講演の
ポイント

1. 国際環境（ダイバーシティ時代・グローバル時代）を理解する
2. 国際環境下のコミュニケーションスキルを理解する
3. 議論と対話のコミュニケーションスキルを体験する

学習の焦点：国際環境下のコミュニケーションスキル獲得

プログラム

	講演項目	講義ポイント
10:00	0. オリエンテーション 1. ダイバーシティとは ・日本の職場におけるダイバーシティ ・GW：ダイバーシティに関する組織（職場）の課題 2. グローバル環境における日本人 ・ホフステッドによる日本人の分析 ・GW：海外輸出に向けた現状の共有 ・GW：外国との交渉に関する組織（職場）の課題	1. ダイバーシティ時代における、組織や職場の現状を理解します。直面している問題を共有し、主に人材育成上の課題を検討します。 2. 木材の輸出拡大に向け、外国人とのやり取りを含めた組織の課題について共有します。
12:00		
13:00	（つづき） 3. コミュニケーションスキル ・議論と対話の基本 ・人材育成のための1 On1ミーティングスキル ・対外交渉のためのネゴシエーションスキル 4. 質疑応答（まとめ）	注：海外輸出も見据えて必要な知識やスキルについて学びます。 3. ダイバーシティ時代、グローバル時代に求められるコミュニケーションの基本（議論と対話）の考え方を理解し、スキルトレーニングを行います。
16:00	終了	

注：GW:グループワーク

第3回 「連携と共創時代の林業マーケティング」

講演のポイント

1. 変革期における共創の重要性を理解する
2. 共創を実現するためのスキルセットを理解する
3. 共創の実践に向けた準備を行う

学習の焦点：マーケティング力強化

プログラム

	講演項目	講義ポイント
10:00	0. オリエンテーション 1. 共創とは ・価値創造における共創と独創の違い ・変革期 (SDGs, Society5.0)における共創の重要性 2. 共創型の林業マーケティング ・共創のプロセス ・GW：ケース (味の素、丸井、コマツ、ヤンマーなど)	1. 国の打ち出している方向性を共有し、現状認識を揃えます。その上で、林業経営が直面している問題を共有します。 2. ケース学習を通じて、共創型マーケティングの実践方法を理解します。
12:00	(つづき)	
13:00	3. 連携・共創のための実践スキル ・デザイン思考 (社会問題への共感) ・GW：共創テーマの設定と関係者の洗い出し ・GW：共創型マーケティング実践に向けた準備 4. 質疑応答 (まとめ)	3. 社会課題から共創テーマを膨らまし、共創のための枠組みを理解します。 共創型マーケティングの枠組みで、共創に向けた各組合のマーケティングについて考えます。
16:00	終了	

注：GW:グループワーク

第4回 「変革を推進する経営者のリーダーシップと人材育成」

講演のポイント

1. 変革型リーダーシップを理解する
2. 変革の戦略思考力を強化する
3. 変革に向けた現場での人材育成力を強化する

学習の焦点：変革推進力獲得と実践準備

プログラム

	講演項目	講義ポイント
10:00	0. オリエンテーション 1. 経営者に求められる能力 ・経営者の役割と変革型リーダーシップ 2. 変革の戦略思考力 ・変革のための7S ・GW：ケース検討 ・GW：7Sの自組織 (森林組合) への応用	1. 変革期における経営者に必要な能力開発に向けた課題を確認します。 2. 変革のための戦略思考力として、7Sのポイントを学びます。ケースを通じて、7Sの活用方法と実践に向けたイメージを獲得します。(ケースについては別途ご提案いたします。)
12:00	(つづき)	
13:00	3. 変革期における人材育成 ・変革における人材育成の問題と課題 ・組織の活性化と人の成長 ・GW：人材育成に向けた課題 4. 質疑応答 (まとめ)	3. 個人と組織の関係が見直されている今日において、必要となる人材育成の視点を確認し、人材育成力の強化に向けた職場課題について考えます。
16:00	終了	

注：GW:グループワーク